



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020~2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 76.09%：会員数 50名・出席 28名・欠席 11名・出席規定免除会員 7名・ビジター 0名
前々回の出席 31名・出席規定免除会員 8名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆さんこんにちは。先週の忘年家族例会には、会員の皆様そして奥様方に多数参加して頂きましてありがとうございました。企画から運営までして頂いた、前田大委員長そして片桐委員長をはじめ親睦例会委員会の皆様には、改めてお礼申し上げます。

このコロナ禍の中、ソーシャルディスタンスをとりフェースシールドなどコロナ対策を十分にとて開催して頂きました。そして余興のマジックもテレビでは観たことありましたが、実際目の当たりにしても、からくりがさっぱり解りませんでした。参加者の方も楽しんで頂けたのではないかと思います。

さて、現在全国的に新型コロナウイルスの感染者の方が急増していますが、北海道の旭川市も感染者の急増で病院が逼迫していると、全国版のニュースでも取り上げられております。心配でしたので火曜日に、旭川空港RCの久保会長にお電話しました。結論から言いますと、幸いなことに東神楽町は、感染者の方はでていないそうです。ただ旭川市は、大きな病院のクラスターで大変なことになっており、自衛隊の医療チームの要請だけでなく、厚生労働省の役人の方も旭川に入られているそうです。久保さんは、旭川には行けずにじっとされてるそうです。改めて今回の旭川での交流事業は、いい時に来られましたねと言われてました。一方で、佐世保のこととも良くご存じで、よさこいなど毎週イベントをやって、元気がいいですねとも言われておりました。

佐世保中央ロータリーカラブでは、13日の日曜日に、奉仕プロジェクト事業の市民交流会がございます。後ほど委員会から説明がございますのでよろしくお願ひします



幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

* 佐世保西ロータリーカラブ

日時 12月22日（火）18:30～
セントラルホテル佐世保 忘年会のため

2. 来信

■ガバナー事務所

・会員増強詳細報告

■佐世保北ロータリーカラブ

・IMのご案内

日時：1月31日（日）12:30 受付

場所：ホテルフラッグス九十九島



ニコニコボックス

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

本日はスペシャルオリンピック日本・長崎佐世保支部代表 宮崎隆夫様のご来訪、ありがとうございます。先週行われました忘年例会にご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。今年度初めて奥様方をお迎えして楽しい時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。さらに今度の日曜日には市民交流会が予定されています。岡委員長、馬渡委員長が連日準備を行っています。多くのメンバーの皆さんの協力が必要です。皆様の参加をお待ちしております。本日の例会共々、よろしくお願いいたします。

吉野 英樹君

毎回ロータリーの友を熟読しています。メンバーの義務の一つですからね。熟読が過ぎてクロスワードパズルに毎回応募していましたが、この度「けん玉」をゲットすることができました。皆様も必ず熟読しましょう。義務ですからね。。。

片桐 康利君

12月3日の忘年家族例会は皆様のおかげで楽しい企画となりました。ありがとうございました。
また、準備から当日までの委員会の皆様のご協力にも重ねて感謝申し上げます。

本日の合計	5,000円
本年度の累計	472,000円



本日の卓話

◆青少年奉仕委員会◆ 市民交流会について

スペシャルオリンピックス
日本・長崎
佐世保支部代表 宮崎隆夫様



～スペシャルオリンピックスとは～

Special Olympics Nippon スペシャルオリンピックスのはじまり

- ユニス・ケネディ・シュライバー
- 1962年に自宅の庭を開放してデイキャンプをしたことが始まりです。
- 実はお姉さんに知的障害がありました。

ユニスの願い
「障害があるためにまだ一度もプールで泳いだり、トラックを走ったり、バスケットボールをしたことがない人たちに、スポーツを楽しんでもらいたい」

- 2009年8月11日、ユニス・ケネディ・シュライバーは逝去しました。彼女の功績を祈念して、7月20日をユニス・ケネディ・シュライバーデーとしています。

Special Olympics Nippon 公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本

9

Special Olympics Nippon スペシャルオリンピックスの広がり

1968年 イリノイ州シカゴのソルジャー競技場

- 第1回スペシャルオリンピックス国際(世界)大会の開催
- 米国26州とカナダから1,000人のアスリートが参加(陸上競技と水泳競技、フロアボッケー)

その後の発展は標準テキストに詳しく書かれています。(標準テキストP4)
現在、世界172の国と地域で、SOの活動が行われています。
また、アスリートは約500万人、110万人以上のボランティアが参加しています。
※2016年SO国際本部「リーチレポート」より(2016年末現在)

Special Olympics Nippon 公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本

10

佐世保でのスペシャルオリンピックス



○ バドミントン

サンアビリティーズさせぼ

毎月・2回日曜

10:00~12:00

○ ボウリング

西肥シルバーボウル

毎月2回日曜

16:30~18:30

佐世保でのスペシャルオリンピックス



○ 陸上競技

佐世保市陸上競技場

毎月2回日曜

9:00~11:00

○ 競泳

温水プール

毎月2回日曜

12:30~14:30

青少年奉仕委員会 馬渡 圭一 委員長

～市民交流会について～



イベントは大きく5つ

①スペシャルオリンピックス (30分)

理事挨拶・事業紹介・選手紹介・30m走・
支援金贈呈

②子ども食堂 (20分)

事業紹介・支援金と米の贈呈

③佐世保特別支援学校 (30分 和太鼓演奏・ダンス)

④掛屋剛志君 (30分) ピアノ演奏

⑤佐世保北中高吹奏楽 (30分) 吹奏楽演奏

7つの準備部隊

30周年部隊=スペシャルオリンピックスと子ども食堂準備

特別支援学校部隊=佐世保特別支援学校準備

掛屋部隊=掛屋剛志君準備

北中高部隊=佐世保北中高吹奏楽準備

記念品部隊=記念品準備

弁当部隊=弁当・お茶準備

コロナ部隊=新型コロナウイルス対策準備

ご協力の程よろしくお願ひいたします。



SAA : 馬場 貴博君
次回例会/12月17日12:30~

**ロータリーデー 佐世保中央ロータリークラブ主催
市民交流会
令和2年12月13日(日) 島瀬公園**



スペシャルオリンピックス活動紹介



支援金贈呈



子ども食堂活動紹介 支援金・米贈呈



支援金・米贈呈



スペシャルオリンピックスアスリート 30m走



佐世保特別支援学校 よさこい披露



掛屋剛志君 コンサート



佐世保北中高吹奏楽部演奏



☆その他、会員の取り組みの様子の一部☆

来場者管理 検温と確認シール貼り



パネルの掲示



30m走 メダル準備



30m走 模擬ラン



岡大委員長 司会



会場の様子



多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

また、会員の皆さん、お疲れ様でした。

※会場ではソーシャルディスタンスを保ち、メンバー・来場者の検温と消毒の徹底をし
安全に配慮しながら開催させていただきました。